

環境目標	施策	No.	業務指標	基準年度 実績値	単位	指標の 方向性	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値	令和5年度 進捗度	担当課	実際に取り組んだこと
自然との共生	〈1〉 生物多様性への 取組	1	緑地面積	1,264.22	ha	↗	1,316.04	1244.43	×	みどり公園課	「ふるさとの緑の景観地」において、土地の公有地化を行った。
		2	緑地率	27.8	%	↗	28.9	27.3	×	みどり公園課	「上尾市自然環境保全と緑化推進に関連する条例施行規則」に基づき、市内各地区の象徴として守ってきた自然の所有者に対して奨励金を支払った。
		3	自然観察会の参加者数（累計）（生物多様性への取組）	40	人	↗	90	85	×	環境政策課	令和6年1月に鴨川の冬鳥観察会を開催し、19名の方が参加された。
		4	特定外来生物の駆除数（アライグマ）	136	頭/年	↗	170	222	○	生活環境課	アライグマによる農業被害等への対策（及び発生防止）を目的として、市民に箱わなを貸し出し・設置し、令和5年度は、222頭を駆除した。
	〈2〉 自然との ふれあいの促進	5	自然学習館におけるイベントの参加率	80	%	↗	85	92	○	みどり公園課	自然学習館におけるイベントでは、広報誌やホームページ等でイベントの周知を行い集客に努めた。
		6	自然観察会の参加者数（累計）（自然とのふれあい）	39	人	↗	240	245	○	環境政策課	広報、ホームページへの掲載のほか、環境推進協議会会員団体、地元の事業者団体や大学にも案内を送付し、参加者を募った。
		7	農業体験教室の開催数（作付け・収穫）	8	回/年	→	8	8	○	農政課	農業体験教室（さつまいも、田植え、稲刈り、大根、じゃがいも）の植付け、収穫を市内の小学生と家族により8回実施した。
	〈3〉 緑地の 保全・創出	8	森林環境譲与税基金積立額	8,702	千円	↗	24,041	24,074	○	みどり公園課	CO2排出量相殺事業、ふるさとの緑の景観地の用地購入費に森林環境譲与税基金を充当した。
		9	協定締結公園数	63	箇所	↗	64	64	○	みどり公園課	公園管理協定締結団体等を募集した。
		10	樹木管理公園数	132	箇所	→	145	145	○	みどり公園課	指定管理者により適切な維持管理を行う。
	〈4〉 水辺環境の 保全・整備	11	主要河川パトロール回数	36	回/年	→	36	36	○	道路河川課	芝川・鴨川・原市沼川周辺の河川パトロールを月1回実施し、維持管理上必要な構造物の破損、土砂の堆積状況の確認を実施した。
		12	水路等パトロール回数	12	回/年	→	12	12	○	道路河川課	河川等の不法投棄に関するパトロールを月1回実施した。
		13	河川における不法投棄の件数	8	件/年	→	3	3	○	建設管理課	現地調査などの際、パトロールとして併せて実施した。

環境目標	施策	No.	業務指標	基準年度 実績値	単位	指標の 方向性	令和５年度 目標値	令和５年度 実績値	令和5年度 進捗度	担当課	実際に取り組んだこと
公害の防止	〈５〉 大気汚染の 防止	14	立入事業所件数	1	件/年	→	1	1	○	生活環境課	指定ばい煙発生施設（１箇所）に対して、立入調査及び測定を実施し、基準に適合していることを確認した。
		15	アイドリングストップ指導率	100	%	→	100	100	○	生活環境課	開発行為等に伴い、20台以上または駐車面積500㎡以上の駐車場を新たに設置する者に対して、アイドリングストップの看板設置等により周知するよう指導した。（32件）
		16	ぐるっとくんの年間利用者数	480,306	人/年	↗	448,000	444,371	×	交通防犯課	運行時刻、路線ルート情報、バスロケーションシステムについて、上尾市HP、時刻表、マップに記載し、市役所、支所・出張所、一部公共施設等にて配布。市内転入者に公共交通マップを配布。運転免許証自主返納者（７５歳以上対象）に市内循環バス「ぐるっとくん」の乗車回数券、時刻表、市内循環バスのマップを配布。また、１１月に開催された「第４８回あげお産業祭」に「ぐるっとくん」のバス車両を展示、乗車体験を実施した。
	〈６〉 水質汚濁の 防止	17	河川調査地点数	17	箇所/年	→	17	17	○	生活環境課	市内を流れる河川・下水路（１７箇所）で水質調査を実施し、健康項目の環境基準に適合していることを確認した。
		18	工場・事業場の排水基準の適合率	93	%	↗	93	82	×	生活環境課	水質汚濁防止法及び埼玉県生活環境保全条例により、特定施設・指定施設を有する50事業場に立入調査を実施し、不適合の９事業場に指導し、改善の確認（6事業場）と再指導（3事業場）を行った。
		19	単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換件数	19	件/年	→	20	14	×	生活環境課	単独浄化槽及びくみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換工事に関する補助金の申請は１６件あり、２件取り下げがあったため、１４件の転換及び補助金の交付を行った。
		20	公共下水道の普及率	83.2	%	↗	85.6	85.5	×	下水道施設課	河川等の公共用水域の水質保全のため、事業計画区域の公共下水道の整備を行った。（現地踏査・管路施設の設計・工事の発注）（対象地域：中新井、堤崎、小敷谷、大谷第二、壱丁目、壱丁目南、地頭方）
	〈７〉 騒音・振動の 防止	21	道路騒音・振動にかかる要請限度の達成率	95.8	%	→	96	99.9	○	生活環境課	道路の騒音・振動の測定分析を行った。また、環境基準に適合した割合は99.9%であった。
		22	工業地域及び準工業地域における地区計画策定数（累計）	3	件	↗	4	4	○	都市計画課	新たに工業系用途による土地利用が期待される上尾道路沿道堤崎西部地区において、建築物等に関する適正な制限により周辺環境に配慮した適正な土地利用を図るため、必要な地区計画の検討を進めた。
	〈８〉 その他の公害の 防止	23	悪臭発生源への指導実施率	100	%	→	100	100	○	生活環境課	悪臭に関する相談を受付し、速やかに現地調査し、必要に応じて指導した。（77件）
		24	ダイオキシン類等の環境基準の達成状況（大気）	100	%	→	100	100	○	生活環境課	市内４箇所で大気と河川水のダイオキシン類の調査を行った。なお、すべてにおいて環境基準を達成し、環境基準の達成率は100%となった。
		25	野焼きパトロール回数	6	回/年	→	7	4	×	生活環境課	小型焼却炉を保有する事業所等に対して、野焼きパトロールを実施した。なお、個別の苦情対応が増えたため、パトロールの実施回数は、目標値を下回った。

環境目標	施策	No.	業務指標	基準年度 実績値	単位	指標の 方向性	令和５年度 目標値	令和５年度 実績値	令和5年度 進捗度	担当課	実際に取り組んだこと
快適環境の構築	〈9〉 公園の整備	26	都市公園の面積	93.86	ha	↗	97.95	97.95	○	みどり公園課	増加する公園の苦情や要望は、エクセルで作成した委託依頼書や公園相談票を活用し、指定管理者と情報を共有すると共にデータを蓄積した。
		27	市民1人当たりの都市公園面積	4.1	m ²	↗	4.3	4.3	○	みどり公園課	小泉土地区画整理事業地内の寺東公園について、整備を実施した。
		28	可住地面積当たりの公園面積の割合	2.1	%	→	2.5	2.5	○	みどり公園課	開発行為許可申請時に適切な緑化指導を行った。
		29	改修を行った公園箇所数	9	箇所	→	5	7	○	みどり公園課	上尾市公園施設長寿命化計画により1箇所、上尾市公園施設維持管理更新計画により4箇所の計5箇所の公園で改修工事を行った。
	〈10〉 農地の 保全・活用	30	市民農園利用者数	277	人/年	→	277	282	○	農政課	令和５年度は延べ２８２件の申請があった。
		31	新規市民農園開設数（累計）	－	箇所	↗	1	5	○	農政課	農地所有者による市民農園の開設について随時、市民農園開設相談を受け付けた。
		32	農業従事者1人当たりの経営耕地面積	0.33	ha	→	－	－	○	農政課	利用権の設定や農地中間管理事業などの活用によって農地の集積を実施した。
		33	全農地に占める遊休農地面積の割合	18.1	%	→	17	17	○	農業委員会 事務局	８月から１０月にかけて利用状況調査（農地パトロール）を行うことを農業委員会だよりで周知をし、農地の適正な管理をお願いした。
		34	学校給食における上尾市産米使用回数	3	回/年	→	4	4	○	学校保健課	彩の国ふるさと給食月間に合わせ、１１月の収穫時期に上尾市産の新米を全校で４回使用した。献立予定表や各学校の給食だより、学校保健課給食食材の産地照会HPにも掲載した。
	〈11〉 環境美化の推進	35	クリーン上尾運動参加者一人当たりごみ回収量	0.9	Kg	↘	0.7	1.3	×	生活環境課	ごみゼロの日（５月３０日）に準じて「クリーン上尾運動」として各地域の住民参加による清掃活動を行った。令和5年度は、不燃ごみ18,213kg、可燃ごみ161.38m ³ を収集した。
		36	ごみ散乱防止ネットの配布件数	136	件/年	→	136	115	×	西貝塚環境 センター	出前講座等で、ごみの捨て方等の説明の一つとしてごみ散乱防止ネットの無償配布について周知した。
	〈12〉 景観の 保全・整備	37	地区計画策定数(累計)	26	件	↗	28	28	○	都市計画課	上尾道路沿道堤崎西部地区において、建築物等に関する適正な制限により周辺環境に配慮した適正な土地利用を図るため、必要な地区計画の検討を進めた。
		38	無電柱化整備延長	0	m	↗	385	385	○	道路河川課	西宮下中妻線１工区の電線共同溝について、整備が完了した。
		39	違反屋外広告物看板の撤去枚数	9,463	枚/年	↗	1,500	1,454	×	都市計画課	違反屋外広告物除却に係る業務委託を発注し、市内を巡回の上、簡易な違反屋外広告物（はり紙、はり札等、広告旗、立て看板等）の除却作業を実施した。
		40	撤去した自転車台数	850	台/年	↘	210	173	○	交通防犯課	放置禁止区域内に放置されている自転車に対して、警告札を貼り付け自転車の放置に対する意識づけを行うとともに、放置自転車の撤去作業を原則として月４回行った。また、撤去自転車のうち、再利用可能な自転車については埼玉県自転車軽自動車商協同組合上尾支部に譲渡した。

環境目標	施策	No.	業務指標	基準年度 実績値	単位	指標の 方向性	令和５年度 目標値	令和５年度 実績値	令和5年度 進捗度	担当課	実際に取り組んだこと
循環型社会の 形成	〈13〉 ごみの発生抑制 (Reduce) の推進	41	ごみに関する出前講座受講者数 (累計)	584	人	↗	960	916	×	環境政策課	小・中学校と放課後子ども教室から依頼があり、計129人の方が受講された。
		42	廃棄物の最終処分割合	8.4	%	↘	9.7	9.7	○	西貝塚環境 センター	最終処分場の搬入ルールを守るため、焼却残さに乾電池等の異物が混入しないように分別を徹底した。また、焼却灰のセメント原料化等を進め、最終処分量の削減に努めた。
	〈14〉 ごみの再利用・ 再資源化(Reuse、 Recycle)の推進	43	地域リサイクル活動による資源回収 割合	8.35	%	↗	8.0	7.5	×	環境政策課	地域リサイクル事業報奨金と地域リサイクル事業収集運搬業務を引き続き実施し、地域リサイクル活動の継続に努めた。
		44	リサイクル品の持ち込み数	36	点	→	63	87	○	西貝塚環境 センター	環境センターに持ち込まれた家具や本等のうち、まだ使えるものを選別し、定期的にリサイクル品展示室に持ち込みした。
低炭素社会の 構築	〈15〉 省エネルギー・ 再生可能 エネルギーの 推進	45	世帯当たりの太陽光発電設置割合	4.7	%	↗	5.5	5.9	○	環境政策課	太陽光発電普及促進のため、太陽光発電システム※が対象となっている省エネ対策推進奨励金について、広報誌やホームページ、SNSでの情報発信をした。
		46	太陽熱を利用した温水機器等がある 住宅の割合	2.8	%	↗	2.9	—	—	環境政策課	太陽熱温水機器普及促進のため、省エネ対策推進奨励金について広報誌やホームページ、SNSでの情報発信や意識啓発を実施した。
		47	太陽光を利用した発電機器がある住宅 の割合	4.3	%	↗	4.9	—	—	環境政策課	太陽光発電設備の普及の更なる促進のため、省エネ対策推進奨励金について広報誌やホームページ、SNSでの情報発信や意識啓発を実施した。
		48	省エネに関する出前講座受講者数	0	人/年	↗	50	79	○	環境政策課	中学校の依頼のもとに出前講座を行い、79人の生徒が受講された。
		49	省エネ対策推進奨励金申請件数 (省エネ設備)	169	件/年	→	170	269	○	環境政策課	再生可能エネルギー利用である太陽光発電システムについて、省エネ対策推進奨励金として市ホームページや広報誌で周知し、普及促進に努めた。
		50	省エネ対策推進奨励金申請件数 (次世代自動車)	12	件/年	→	60	64	○	環境政策課	次世自動車の特徴について、上尾市Webサイトで情報発信をした。
		51	省エネ対策推進奨励金申請件数 (その他省エネ対策)	45	件/年	→	50	49	×	環境政策課	市ホームページや広報誌、SNS等で情報発信を行い、特にグリーンカーテンの手軽さや安価で始められる特徴やその効果について、広く周知した。
		52	市の公共施設および事務事業からの 温室効果ガスの削減率	9.1	%	↗	11.7	13.4	○	環境政策課	「上尾市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」について、周知し、各所属において職場計画書を作成してもらい、エネルギー使用量の削減に努めた。
		53	市の公共施設および事務事業からの 温室効果ガス排出量	16,786	t-CO ₂	↘	16,301	16,016	○	環境政策課	「上尾市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」について、周知し、各所属において職場計画書を作成してもらい、エネルギー使用量の削減に努めた。
		54	自転車レーンの整備延長	5.6	Km	↗	2.3	3.9	○	道路河川課	R4年度繰り越し箇所及びR5年度発注箇所の工事が完了した。
	〈16〉 地球温暖化への 適応策の推進	55	雨水貯留タンク設置補助件数	28	件/年	→	32	14	×	建設管理課	年2回広報あげおに掲載、イベントにてPRを実施
		56	イツモ防災講座（マイタイムラインを 含む）受講者数	2,412	人/年	→	500	2,025	○	危機管理 防災課	マイタイムライン研修【上尾市役所新規採用職員】（52名）、マイタイムラインワークショップ【原市地区自主防災連合会】（21名）、【南中学校】（159名）、【大谷本郷地区住民】（30名）等を実施し、市民の防災意識の向上を促進した。

環境目標	施策	No.	業務指標	基準年度 実績値	単位	指標の 方向性	令和５年度 目標値	令和５年度 実績値	令和5年度 進捗度	担当課	実際に取り組んだこと
環境活動の 活発化	〈17〉 環境教育・ 環境学習の推進	57	環境推進協議会学習会参加者数	52	人/年	↗	30	8	×	環境政策課	令和5年11月に第1回学習会「食品ロスを減らそう」を開催した。
		58	市内小中学校での環境パネルの展示回数	1	回/年	↗	2	2	○	環境政策課	令和5年9月に、大石中学校及び上尾中学校において環境パネル展示を実施し、市内の環境保全団体の活動や地球温暖化、食品ロスなどの環境問題についてPRした。また、各1クラスアンケートを実施し、中学生の意識を調査することができた。
		59	温暖化対策講座実施校数	2	校/年	↗	3	2	×	指導課	環境政策課の作成する「あげお市政出前講座」のチラシを市内全小・中学校に案内した。
		60	環境学習講座参加者数	0	人/年	↗	25	14	×	生涯学習課	平方公民館講座「環境講座 SDGsでこれからの地球を考えよう」を実施し、14名が参加した。
	〈18〉 協働による 環境活動の推進	61	あげお環境賞受賞団体の紹介件数	2	件/年	→	2	5	○	環境政策課	上尾市環境推進大会2023において、あげお環境賞の授賞式を執り行うとともに、受賞者による活動報告を行った。また、推進大会後に、ホームページにおいて、あげお環境賞の受賞者の紹介を行った。
		62	クリーン上尾運動参加人数	18,762	人/年	→	19,000	20,087	○	生活環境課	ごみゼロの日（5月30日）に準じて「クリーン上尾運動」として各地域の住民参加による清掃活動を行なう。令和5年度は、のべ25日開催し、20,087人が参加した。